

さるうち
笊内古墳群 37号横穴墓
てつじこんどうばりきょくようがたぎょうよう
鉄地金銅張棘葉形杏葉

杏葉は馬のかぎり金具
の一つで、馬のお尻に
取り付けられた金具から
吊り下げられています。
鉄製のすかし板・うら板
・金メッキした銅板の3枚
からなり、3つの鉢で
固定されています。

杏葉しおり つくり方シート

用意するもの

- ・カッター（デザインカッターの方が使いやすい）
- ・カッターマット
- ・はさみ
- ・のり
- ・ホチキス
- ・やわらかい布



杏葉しおりのつくり方

①すかし板の⑦～⑩をカッターで切りぬく。

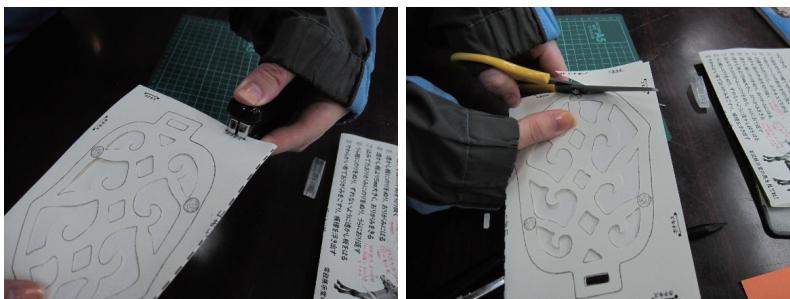
ポイント

カッターで手を切らないように注意してください。厚紙を回しながら切ってください。厚紙を回しながら切ると安全に切ることができます。



そとがわ

②点線を山おりにして、ホチキスでとめる。すかし板の外側を切りとる。

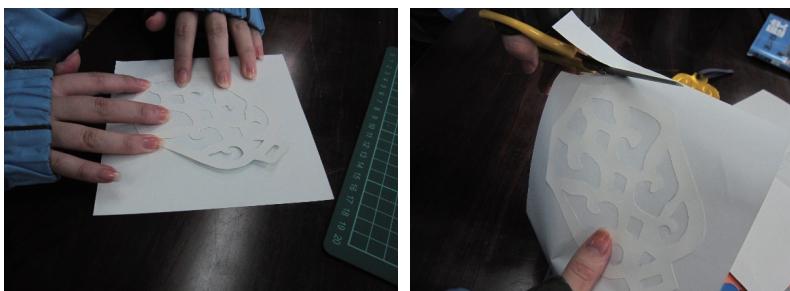


ポイント

うら板を重ねた後に、⑦の部分を忘れずに切り抜いてください。

③すかし板（おもてがわ）にノリをぬり、おりがみのうらにはる。

おりがみをすかし板より5mmくらい大きく切る。



ポイント

おりがみのはしは、すかし板のうらがわにおりかえします。

④はみ出たおりがみに1cm間隔で切りこみをいれる。

はみ出たおりがみにノリをぬり、うらにおり返す



ポイント
おりがみの⑦の部分にも切り込みを入れて、うらにおりかえてください。

⑤うら板（文字のかいていない方）全体にノリをぬり、すかし板をずれないようにはる。



ポイント
すかし板とうら板をずれないようにはってください。

⑥やわらかい布などで金色おりがみをこすり、模様をうき立たせる。

お好みのリボンなどをつけて、できあがり。

